

別記

成 果 品 一 覧 表

1 成果品は下表のとおりとし、管理技術者が十分に点検を行うものとする。

なお、観測手簿又は電子野帳の測量記録は、実際に使用した原簿又は記録とし、書き直し、浄書又は打ち直し等をしてはならない。特に観測手簿又は電子野帳等の文字の訂正は旧文字が判読できるよう抹消し、そのわきに正しい文字を記入することとし、インク消し、小刀等を用いてこれを行ってはならない。

成 果 品 名	数 量		様式番号	標 準 規 格
	紙	電子データ		
立会証明書	2 部	1 部	—	様式は監督員の指示による
立会依頼通知書	2 部	1 部	—	様式は監督員の指示による
多角測量観測手簿	2 部	1 部	—	横浜市の定めに基づく
多角測量計算書（点検計算書を含む）	2 部	1 部	—	横浜市の定めに基づく
多角測量成果表	2 部	1 部	—	横浜市の定めに基づく
多角点網図	2 部	1 部	—	横浜市の定めに基づく
境界点観測手簿	2 部	1 部	—	横浜市の定めに基づく
境界点座標計算書	2 部	1 部	—	横浜市の定めに基づく
境界点 S T 計算書	2 部	1 部	—	横浜市の定めに基づく
境界点間距離精度管理表	2 部	1 部	—	横浜市の定めに基づく
境界点座標一覧表	2 部	1 部	—	横浜市の定めに基づく
境界点番号図	2 部	1 部		横浜市の定めに基づく
面積計算書	2 部	1 部	—	受注者にて定める
道路求積図	3 部	1 部	—	横浜市の定めに基づく
道路変更申請書に記入した幅員、延長及び面積の算出根拠図面	2 部	1 部		横浜市の定めに基づく
道路台帳図（S X F データ）	3 部	1 部	—	横浜市の定めに基づく
作業計画書	1 部	1 部	第 5 号	日本産業規格 A 列 4 番縦
上記電子データ	1 部	1 部	—	

2 成果品のオリジナルデータについて、補助多角点成果表、境界点成果表、用地幅杭点成果表、補助基準点（補助多角測量）精度管理表、境界測量精度管理表及び土地所有者別土地一覧表についてはマイクロソフト社製 Microsoft Excel により、立会証明書、土地確認調書及び在来法定（外）道水路調書についてはマイクロソフト社製 Microsoft Word により作成するものとし、その他の成果品のデータ形式は、発注者と受注者で協議し決定するものとする。

3 道路作成図の装丁にあたっては横浜市の定める令和4年3月版の「道路台帳平面図（S X F データ）作成・補正の手引き」の第2章「提出書類」に基づいて作成するものとする。

以上